

(論文)

技術-情報社会における感性の喪失 (2)

—「安全」概念を問い直す—

‘Anästhetik’ in Techno-information Society: Reconsidering the concept of ‘Safety’

田島 樹里奈
Jurina Tajima

要旨

本稿では、今日の急激な技術革新と IT 化に伴う情報過多の社会を「技術-情報社会」と捉え、社会の変容に伴い、「安全」概念がどのように変化しているかを現代思想の観点を援用しながら考察する。そのさい筆者は、「知覚」と「感性」の密接な関係に注目しながら、現代の技術-情報社会においては「感性の喪失」が常態化していることを指摘し、「安全」概念にはある種の暗黙の前提が潜んでいることを明らかにする。最終的に筆者は、「感性の喪失」が自己保存の働きと関わることを明らかにする。

キーワード： 知覚 感性 安全 アテンション 自己保存